

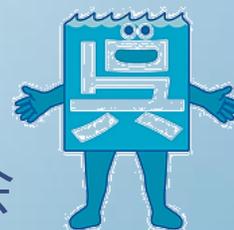


政策づくりの“知的拠点”を 目指して

—呉市議会における議会図書室の

機能強化に向けた取り組み—

広島県呉市議会





広島県呉市

人口 22万人

面積 352.8km²

1902年市制施行

2003～2005年に
1市8町が合併

【議会】

議員定数 32人

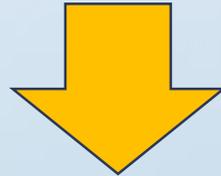
事務局職員 19人





議会図書室は・・・

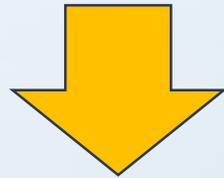
- 地方自治法の規定により、議会の調査活動の要として、設置が義務づけられている。
- 「議会図書室のありようが問われるのが地方分権の時代である。」
(片山善博氏)



■ 地方議会における図書室の活用は極めて限定的

以前の呉市議会図書室も…

議会基本条例に「機能強化に努める」ことをうたったものの…



- 「物置」状態 「使えない」資料が山積
- 密談場所、携帯電話ボックス
- 乏しい図書購入費 年間2万円

議員と議会事務局の思いが一致！！

「強い議会」をつくる！



「強い議会」を支える議会図書室をつくる！

「物置」状態から脱却！



目指すべき議会図書室を模索

平成27年末竣工の新庁舎建設が進む（平成28年2月業務開始）



目指すべき議会図書室を模索

事務局内にプロジェクトチーム設置

先進事例を視察

- **鳥取県議会図書室** (県立図書館との連携、議会図書室広報紙など)
- **鳥取県庁内図書室** (司書の配置によるレファレンス機能の充実など)
- **日野市市政図書室** (司書の配置によるレファレンス機能の充実など)
- **鳥羽市議会図書室** (公立図書館との連携)
- **国立国会図書館 塚田洋氏**
(大規模自治体の先進的取り組みの紹介など)

少しずつ見えてきた議会図書室像

■ 議会運営委員会

先進事例を視察。

■ 三重県議会図書室（レファレンス機能の充実、公立図書館との連携など）

■ 日野市市政図書室（司書配置によるレファレンス機能の充実）



『調査相談機能』



重要なのは図書室の「規模」ではなく、「レファレンス機能」

日経グローバル調査結果を参考に取り組む

1, 蔵書の充実・資料の収集

2, 他の図書館との連携

3, 議員への積極的な情報提供

4, レファレンスサービスの強化

1.蔵書の充実・資料の収集

- 図書購入費 30万円に増額 …… (29年度~)
- 定例会の審議案件や委員会の所管事務調査項目
に即した図書の購入 …… (26年11月~)
- 新庁舎建設を契機に市政資料室 (蔵書数5千冊)
との併設 (合計104m²) …… (28年2月~)



予算・面積を考慮すれば**限界**がある

2.他の図書館との連携①

■ 市立・県立図書館との連携（27年11月～）

- 図書貸出（議員依頼・一般質問に「使える」特集棚の展示図書など）
- レファレンスサービス（有料データベースなど）



2.他の図書館との連携②

専門性の高いレファレンス対応を目指す！



■ 広島修道大学図書館との連携（28年8月～）

- 図書貸出・レファレンスサービスでの連携
- 法学部・経済学部・商学部などを有する文系の総合大学
- 蔵書の約5割が議会審議に関連性の高い社会科学分野

3. 議員への積極的な情報提供②

■ 一般質問に「使える」特集棚 (27年5月～)

1～2カ月に1回更新。

【過去の特集テーマ】

- 子どもの貧困
- 発達障害を考える
- 働き方改革
- 図書館のうまみ
- 未婚時代
- 行政は人なり 等

【mini特集棚のテーマ】

- ◇ LGBT
- ◇ 第4次産業革命
- ◇ 特別養子縁組
- ◇ 東川町とポートランド
- ◇ 終活
- ◇ クラウドソーシング
- ◇ シェアリングエコノミー
- ◇ インバウンド 等



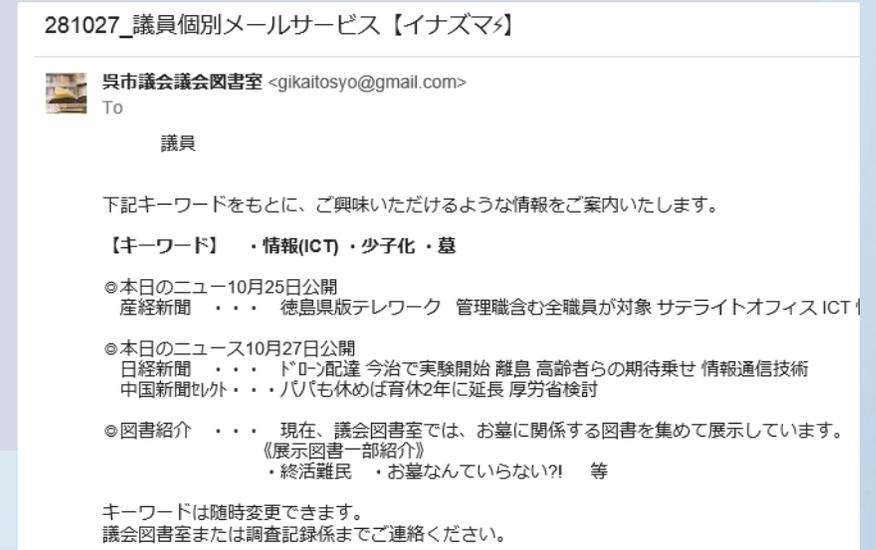
3. 議員への積極的な情報提供③

■ 議員個別メールサービス イナズマ！（28年10月～）

- ・過去の会議録等から各議員のキーワードを設定
- ・キーワードに関係する新聞記事、図書などの情報をタブレットに送信
- ・キーワードは随時変更可能



議員の利用を待つのではなく
「発信する」議会図書室を目指す！



4.レファレンスサービスの強化

■ 常駐の司書（嘱託職員1名）の配置（28年4月～）

- 司書の情報収集力を、一般質問や政策立案に生かす！
- 調査インフラ（公立図書館や大学図書館との連携）をフル活用！



**司書が介在することによる
レファレンス機能の向上！**

司書の情報収集力を、一般質問に生かす！

ノウハウを生かした情報収集

司書



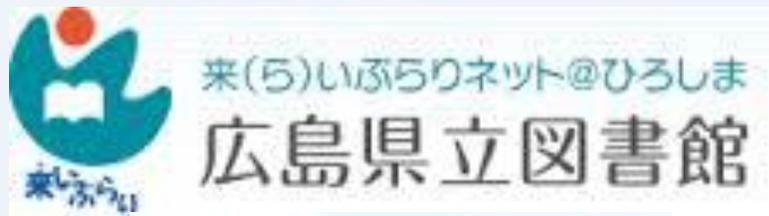
行政情報を分析

事務局職員

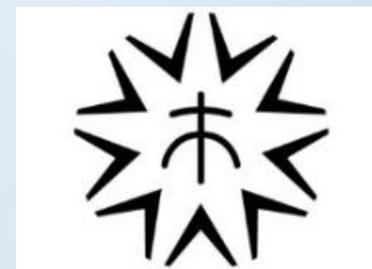


お互いの得意分野を生かして
説得力のある一般質問を『強化』

調査インフラ（他の図書館との連携）をフル活用！



- 大量の蔵書
- 経験豊富な司書によるレファレンス対応
- 有料データベース
上記の調査インフラでバックアップ！



呉市議会図書室

案件によって司書が直接、公立図書館に出向き「現地調査」を行う

「顔の見える関係」を構築し、フル活用！

司書の能力向上は欠かせない！

- 議員・事務局職員に加え執行部職員へのレファレンス対応
- 併設の市政資料室を活用するための資料の把握
- 議会中継の視聴、過去の会議録の読み込み
- 市の総合計画をはじめとした行政計画の読み込み



**一般的な司書としての能力に加え
市政への「土地勘」を磨く**

日経グローバル調査結果を参考に取り組む

1, 蔵書の充実・資料の収集

定例会の審議案件等に即した図書購入、市政資料室との併設

2, 他の図書館との連携

市立・県立図書館との連携、大学図書館との連携（全国で2例目！）

3, 議員への積極的な情報提供

議会図書室情報紙の発行、一般質問に「使える」特集棚など

4, レファレンスサービスの強化

常駐司書の配置（同等の都市規模の議会ではほとんど例がない！）

議員の質問力向上① 議会質問に使える議会図書室

- 視覚・聴覚障がい者の支援について 何か一手を講じたい
 - 従来の支援は、手話通訳やバリアフリー等、外部からの補助
 - 障がい者の方が、主体的に活動できるサポート方法はないか



- ICT技術を組み合わせた事例を調査
(県立図書館の新聞記事DBも活用)
 - 手話対応型公衆電話ボックス「手話フォン」、電話リレーサービス、タブレット端末による遠隔手話サービス等、多様な実用事例を紹介



議員の質問力向上② 議会質問に使える議会図書室

■ 日本版DMO（観光地経営を行う法人）を作るには？

- DMOを作る手順・手続きを知りたい（特集展示を見た議員の依頼）



■ 短時間で基本情報から押さえたいという依頼なので、第一人者による連載記事と、信頼性の高い実務書を提供。

- 「観光DMOの生かし方」（高橋一夫著 日経グローバル連載）全記事
- 『日本政策投資銀行 Business Research 観光DMO設計・運営のポイント』（ダイヤモンド社 2017）

産業分野の施策立案① 地域課題の解決

商工振興課職員からの相談

- 起業件数の少なさ、商店街の空き店舗率の高さを打開したい



成功事例の分析や、発想のヒントとなる資料を提供

- 起業コンテストの成功や 多くの起業家が生まれる秘訣は？
 - 『ぼくらは地方で幸せを見つける』 (指出一正著 ポプラ社 2016) ほか
- 補助金に頼らない 持続可能な空き店舗対策の実施例は？
 - 『リノベーションまちづくり』 (清水義次著 学芸出版社 2014) ほか

産業分野の施策立案② 議会図書室が起点に

■ 議会図書室の資料提供から「リノベーションまちづくり」も始動

- リノベーションスクールに担当職員が参加、内容を商店街やまちづくり関係者、不動産事業者の説明。
- 共感した商店主がリノベーションプロジェクトを実施。まちに変化の兆しが。



今後の課題と方向性

■さらなる即応性の向上

- 時間的余裕のない調査もあるため、それに対応できるよう検討が必要

■多角的調査の向上

- 一人の調査では偏りが生じるため、複数での対応の検討が必要

今後の課題と方向性

即応性の向上 / 多角的調査の向上

- 有料検索システムの導入

ELNET、日経テレコン21、聞蔵Ⅱビジュアル など

- 新たな司書の増員

- 大学や研究機関等の大規模図書館との連携強化

展望 議会図書室の政策形成力のアピール

- 市政のチェック機能の強化!
- 他の政策分野にも展開できる!!
- 政策の効果は全住民に波及する!!!



「議会図書室」をきっかけに
呉市の政策形成の在り方を変える
知的拠点でありたい

ご清聴ありがとうございました。

広島県呉市議会

